













# トランプ氏 試練の2年目

## 中間選挙で審判、迫る捜査

### 「米国第一」に反発も

【ワシントン共同】トランプ米大統領は1月20日、就任2年目に入る。米大統領選でのロシア干渉疑惑の捜査が政権中枢に迫り、「米国第一」を掲げる外交には国際社会の反発が広がってきた。11月には中間選挙を控えて、共和党が権力を奪取する。トランプ氏には試練の年となりそうだ。

「来年も偉業を成し遂げる」。トランプ氏は2017年末の閣議で、新年の決意を表明。重要公約の大型減税を実現した勢いに乗るよう、次は1兆ドル(約113兆円)規模の巨額インフラ整備を「速やかに」と意気込む。メキシコ国境の壁建設や、前政権の医療保険制度(オバマケア)の見直しも狙う。

だが、トランプ氏の支持率は世論調査平均で30%台に低迷。連動する形で共和党の支持率も民主主義より約10ポイント低い。政権への失望感が、中間選挙で民主党への追い風になるとの見方がある。

共和党が上下両院のいずれかで多数派を維持できず、政権と議会の「ねじれ」が起これば、公約実現は難しくなる。トランプ氏は側近と対策を協議するなど準備を始め、「選挙のため全国を回る」と語ったという。共和党内ではバノン前首席戦略官兼上級顧問が保守強硬派の候補擁立に奔走。民主党との闘争も激化している。

ロシア疑惑を捜査していた連邦捜査局(FBI)の長官の解任が、司法妨害に当たるかにも関心が集まっている。捜査や中間選挙の結果次第で、大統領の訴追や罷免を判断する議会の弾劾手続きが動き出す可能性がある。エルサルベムをイスラエルの首都と認定し、これに反対する国への支援削減を警告するなど、高圧的な外交姿勢にも批判が強まる。国家安全保障戦略で「修正主義国家」と非難した中国やロシアとの関係は曲折が予想される。北朝鮮の核・ミサイル開発問題の解決に影響を及ぼす可能性がある。

### 核ミサイル「実戦配備」

#### 金正恩氏が新年の辞

【北京共同】北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長は1日、国営テレビなどを通じて新年の施政方針を述べた。「新年の辞」を発表した。米本土全域が北朝鮮による核攻撃の圏内にあるとの認識を表明し、「核のボタンが私の事務室の机の上に常に置かれている」と主張。核弾頭とミサイルを量産し、戦時配備に拍車を掛けるよう指示した。一方で2月の韓国・平昌冬季五輪に代表団を派遣する用意があることと述べ、南北関係改善に意欲を示した。

## 米大統領、バノン氏に激怒

### 「正気失った」異例の声明

【ワシントン共同】トランプ米大統領の最側近だったバノン氏が近く出版される政権の暴露本で、ロシアとの接触に絡んでトランプ氏の長男ジュニア氏らと英紙「ワシントン・ポスト」の記者会見で明らかになった。トランプ氏はバノン氏を「正気失った」と異例の声明を出し、「バノン氏と私は何の関係もない。解任されたとき、彼は職だけでなく正気も失った」と強く不快感を表明した。

サンタリス大統領報道官はバノン氏の非難を知ったトランプ氏が「激怒した」と記者会見で明らかにした。トランプ氏はバノン氏が昨年8月に首席戦略官兼上級顧問を辞任後も頻りに連絡を取っていたと非難し、11月の中間選挙に向けて混乱要因ともなりそうだ。

報道によると、バノン氏は暴露本で、大統領選中の2016年6月にジュニア氏や娘婿のクリスティーナ氏らと記者会見で明らかになった。トランプ氏はバノン氏を「正気失った」と異例の声明を出し、「バノン氏と私は何の関係もない。解任されたとき、彼は職だけでなく正気も失った」と強く不快感を表明した。

米広範囲で記録的寒波 凍死相次ぐ、交通に乱れも

【ニューヨーク共同】米国の東部から中西部、南部にかけての広い地域で先月末から記録的な寒波が続き、凍死者が相次ぐなど影響が広がっている。寒さはさらに数日続くこととみられる。特に1月4日5日は低気圧が急速に発達しながら東海岸付近を北上するため猛吹雪となり、空の便が大幅に乱れる見通し。

米メディアなどによると、中西部ミネソタ州エムバラスでは先月31日、氷点下4.3度を記録。南部フロリダ州タラハシーでは先月3日、28年ぶりに雪が降った。南部テキサス州ヒューストンの警察当局によると、平昌五輪について「成功裏に開催されることを心から願う」と明言。代表団派遣などを話し合うため南北当局が会うこととできることと述べた。平昌大会組織委員会関係者は

と、ホームレスの男性2人が遺体で見つかった。凍死とみられる。この日は首都ワシントン近郊や東部ペンシルバニア州や観測史上最低気温を更新した。

カナダとの国境付近にあるナイアガラ滝の滝に付着した氷が厚く、渡り手すりが厚い氷に覆われた。南部ノースカロライナ州の動物園は、寒さのためアリオンやゴリラなどアフリカの動物を屋外で見物できなくなり、入場料金を半額にした。

大津波最大被災地で追悼 スマトラ沖地震13年

【バンダアチエ、プーケット共同】大津波でインド洋沿岸諸国の死者・行方不明者が22万人以上と推定される。追悼式典を主催。イル

銀行業界に暴力団情報 新規の個人向け融資

【共同】暴力団の資金源対策として、警察庁は4日、銀行の個人向け融資の新規申し込みについて、オンラインで暴力団情報の照会を開始した。銀行業界は新規申し込みのほぼ全てで照会する方針で、暴力団員であることが判明したら、融資拒否などの措置を取る。警察庁の担当者は「銀行の融資取引から暴力団を排除するのが目的で、大量の申し込みを自動的にスクリーニングできるシステムを導入し、2013年1月から運用を続けている」と話している。

警察庁によると、銀行取替時期を早めた高級サクランボ「佐藤錦」が、今年初めて出荷された。5日に東京などで初競りが行われる予定。初競りが行われるサクランボを冬に産する珍しさから贈答用として人気が高く、昨年は500グラム20万円の高値が付いた。

天童市の花輪和雄さん(68)のビニールハウスでは、朝早くから約10人が集まり、真っ赤に染まったサクランボを手作業で収穫し、きり箱に詰めていく。佐藤錦は「花輪さん」のブランドで、この日に合わせて出荷できてほしいと、食っておいしく食べてほしいと、笑顔を見せた。

## 韓国元副首相を逮捕

### 朴政権期に裏金授受か

【ソウル共同】韓国の朴槿恵政権期に情報機関の裏金授受をめぐり、韓国元副首相の崔正煥氏が逮捕された。崔氏は容疑を否認している。

崔氏は昨年11月、大韓航空の機長らに起訴された。崔氏は容疑を否認している。崔氏は昨年11月、大韓航空の機長らに起訴された。崔氏は容疑を否認している。

## 今年初のサクランボ出荷

### 山形、真冬の「佐藤錦」



今年初めての出荷を迎えた高級サクランボ「佐藤錦」=4日前、山形県天童市(共同)

取替時期を早めた高級サクランボ「佐藤錦」が、今年初めて出荷された。5日に東京などで初競りが行われる予定。初競りが行われるサクランボを冬に産する珍しさから贈答用として人気が高く、昨年は500グラム20万円の高値が付いた。

天童市の花輪和雄さん(68)のビニールハウスでは、朝早くから約10人が集まり、真っ赤に染まったサクランボを手作業で収穫し、きり箱に詰めていく。佐藤錦は「花輪さん」のブランドで、この日に合わせて出荷できてほしいと、食っておいしく食べてほしいと、笑顔を見せた。

『日本文化』5巻まで同時購入で  
195円が160円に  
35%割引!!

ニッケイ新聞で大好評連載中の「国際日本人要請講座」を中心に  
日本独自の文化や歴史を  
日ポ両語で紹介!

## 日本文化

日本文化1	日本文化2	日本文化3	日本文化4	日本文化5
¥35,00	¥40,00	¥40,00	¥40,00	¥40,00

ニッケイ新聞大人気シリーズ!プレゼントにも!

ニッケイ新聞連載集めた『勝ち組異聞』出版

冷静に歴史を見直し、  
よりバランスの取れた  
移民史を残すため

勝ち組も負け組もコロナという一枚のコインの裏表

本紙勝ち負け抗争の連載を集め、書下ろしの解説を加えた。

- 勝ち負け抗争の流れ
- 大宅社「明治が見たければラジカルへ」の意味
- 日本移民と遠隔地ナショナルリズム
- 身内から見た団長理事・吉川順治
- 二人の父を銃撃で失った森和弘
- 襲撃者の一人、日高徳一が語るあの日
- 正史から抹殺されたジャーナリスト、岸本昂一
- 2000年に開かれた日本人の「パンドラの箱」
- 子孫にとつての勝ち負け抗争

「勝ち組異聞」  
無明舎出版  
深沢正雪著

¥100

「一般庶民が外刊に骨を埋める」という経験は何なのか——  
文化人類学、社会学、異文化適応、社会心理学、ラジカル近代史、移民問題に関心がある人にも、ぜひ手に取って欲しい! (深)

お問い合わせ・販売 詳しくはニッケイ新聞社編集部まで ☎(11-3340-6060) 日系書店でも販売中! 地方発送も出来ます!

お問い合わせ・販売 詳しくはニッケイ新聞社編集部まで ☎(11-3340-6060) 日系書店でも販売中! 地方発送も出来ます! ■太陽堂 (11-3208-6588) ■フォノマギ竹内書店 (11-3104-3399) ■高野書店 (11-3209-3313) ■UMANTYU SHOP - SANTO ANDRE (11-4472-4532)















